

ふたごの



町花：山百合

議会だより

9月定例会

No.153

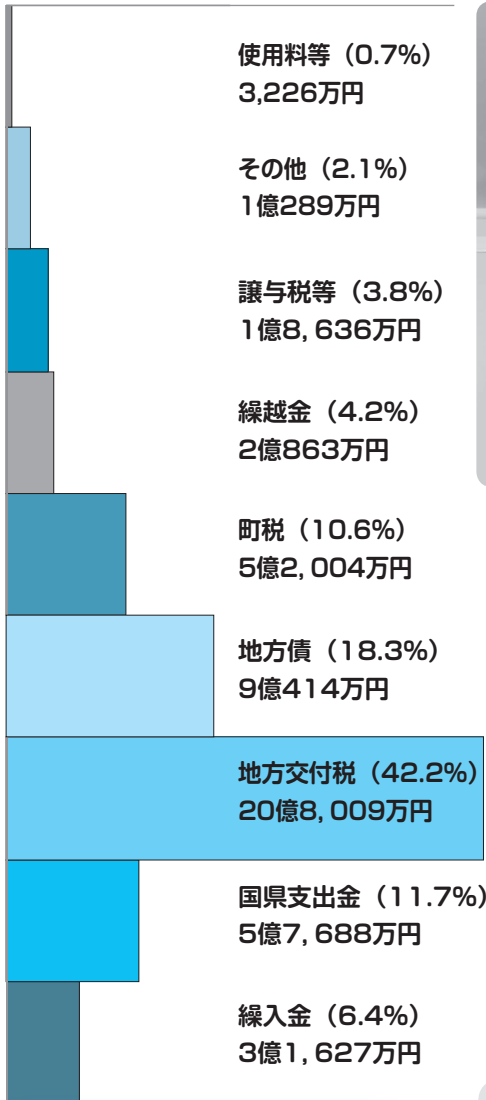
令和2年10月20日

令和元年度会計の決算を認定	2
可決した議案等	6
一般質問：災害対応など5議員が11問	11
追跡レポート：旧保育所跡地「宅地造成事業」 ..	17



元気いっぱい！（10月3日こども園運動会）

令和元年度決算を認定



防災行政無線デジタル化改修工事



台風19号災害復旧工事

9月定例会は9月11日から18日まで、8日間の会期で開催されました。令和元年度各会計の決算認定や国保条例の一部を改正する条例、追加議案として提出された議案を含む25件が提出され、原案のとおり可決しました。

決算審査意見

代表監査委員 薄井 憲一
 監査委員 松崎 法通

一般会計、各特別会計とも黒字決算となり健全財政を堅持した。一般会計の歳出総額は前年度比13・4%にあたる5億6239万円の増額となった。コスモス荘、防災行政無線デジタル化改修工事の事業費が大きな要因である。

◎ポイント

ふるさと応援寄付金は前年度比221%の418万円の実績となっているので、今後町のPRを行い、寄付応援者の増加に尽力願いたい。地域交通最適化に向けた調査が実施されているが、高齢化社会ですますバスの利用者が増えると思われるので、今後十分に検討し、交通網の整備を考えていただきたい。

決算の意義

議会が決めた予算が適正に執行されたかを審査するとともに、行政効果を住民に代わって評価するもの。

(議員必携より)

歳入合計
49億2,756万円

防災無線デジタル化工事など



介護事業所「コスモス荘」整備事業



森林再生事業

労働費 (0.0%) 0.1万円

災害復旧費 (0.8%)
3,895万円

商工費 (1.3%)
6,363万円

議会費 (1.6%)
7,638万円

土木費 (10.8%)
5億1,396万円

公債費 (11.9%)
5億6,936万円

総務費 (12.4%)
5億8,983万円

農林水産業費 (13.4%)
6億3,711万円

民生費 (23.5%)
11億1,720万円

教育費 (10.6%)
5億361万円

消防費 (7.5%)
3億5,864万円

衛生費 (5.8%)
2億7,907万円

歳出合計

47億4,774万円

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	収入未済額 (滞納額)	採決の結果	
一般会計	49億2,756万円	47億4,774万円	3,442万円	認定 (10対1)	
特別会計	国民健康保険	5億6,563万円	5億4,005万円	4,225万円	認定 (全員賛成)
	簡易水道	8,670万円	6,945万円	192万円	認定 (7対4)
	農業集落排水事業	8,906万円	8,756万円	313万円	認定 (10対1)
	林業集落排水事業	1,821万円	1,773万円	0万円	認定 (10対1)
	介護保険	7億6,943万円	7億3,500万円	387万円	認定 (全員賛成)
	後期高齢者医療	5,656万円	5,637万円	17万円	認定 (全員賛成)
	宅地造成事業	3,600万円	0万円	0万円	認定 (全員賛成)
合計	65億4,915万円	62億5,390万円	8,576万円		
前年対比	108.8%	108.4%	92.4%		

各会計の決算状況と採決結果

決算認定審議



議案 令和元年度古殿町 一般会計決算認定

令和元年度の一般会計は歳入49億2756万円、歳出は47億4774円となりました。歳入歳出の差引額は1億7982万円となり、翌年度への繰越事業の財源8109万円を差し引いた実質収支は、9873万円の黒字となりました。

質疑

町産財を使った住宅建築への補助金

Q 補助金の活用は広がってきているのか。また、今後も広がる見込みはあるか。

A 昨年度の実績は9件、435万円でした。今年度も申請があるので、需要は見込まれると思います。

やぶさめアリーナの維持管理費

Q 平成30年度、令和元年度の維持経費はどれくらいかかっているのか。

A 平成30年度は928万2千円。令和元年度は961万5千円。33万円増えている理由は、30年度は設備に1年間の保証がありましたが、元年度は保証が切れたため、その委託料分です。

定住促進対策補助金

Q 補助金245万円の内容は。

A 町外から古殿町に移住し、新規で住宅を取得される方への補助金です。

芝山展望台建て替え

Q 芝山自然公園展望台建て替えの実施主体と負担割合は。

A いわき市の三和町地域振興協議会が実施主体で、総事業費は1220万8千円。負担割合は、古殿町と平田村が100万円ずつ、いわき市が507万5千円。他に県からの補助金が500万円程度ついております。

討論

反対

岡部淳一 議員

当初予算の段階で増税を前提として組まれる予算には反対しました。コロナ禍によりますます経済が低迷している状況であり、住民生活を守る立場から、消費税増税を後押しした予算が執行された認定には反対します。

賛成

佐藤弘信 議員

歳入・歳出額につきましては、当初予算および補正予算で議決された予算の決算であり、財源の確保が厳しい中で実質収支は黒字であり、引き続き所要の財源確保と効率的な財政運営、経費の節減等に努められるよう要望し、賛成します。

採決

賛成 10
反対 1

可決



新しくなった芝山展望台

令和元年度会計

議案 令和元年度古殿町簡易水道特
審議 別会計歳入歳出決算の認定

質疑

Q 要望があった鎌田明内地区の水道管布設の話し合いの結果、何とかしなくてはならないという状況にはならなかったのか。

A 先に町の指定業者から給水管を入れていただくことが大前提となりますので、その説明をしています。

討論

反対

野崎喜彦 議員

水道管布設の要望に対し、昨年度中の改善には至りませんでした。公平・平等な行政執行並びに住民に寄り添った行政執行が行われていない観点から反対します。

賛成

佐藤弘信 議員

実質収支も黒字となっており、簡易水道事業の適切な運営に取り組んだ結果と考え賛成します。

賛成	鈴木 松崎 (弘) 藤内 藤 (一) 佐藤 木戸 木川 佐川
反対	常盤 野崎 藁谷 岡部

採決

賛成 7
反対 4

可決

議案 令和元年度古殿町農業集落排水
審議 事業特別会計歳入歳出決算の認定

質疑

Q 昨年の消費税改正によって10月からの消費税10%の税金を加入者からいただいているか。

A 昨年10月からの消費税10%分はいただいております。

Q この消費税は、使用料・手数料の観点から国に納める必要のないものと思うが、国に納めるのか。

A 納めることとなります。

討論

反対

岡部淳一 議員

当初予算の段階で消費税の条例改正に反対しております。消費税導入によって加入者の負担が増えるものと思いいこの認定には反対します。

賛成

佐藤弘信 議員

実質収支も黒字となっており、事業の適正な運営に取り組んだ結果と考え、賛成します。

採決

賛成 10
反対 1

可決

議案 令和元年度古殿町林業集落排水
審議 事業特別会計歳入歳出決算の認定

討論

反対

岡部淳一 議員

当初予算の段階で消費税が条例の改正により決定される提案は反対しております。消費税の導入により負担が増えるという観点からこの認定には反対します。

賛成

佐藤弘信 議員

実質収支も黒字となっており、事業の適正な運営に取り組んだ結果と考え、賛成します。

採決

賛成 10
反対 1

可決



可決した主な議案等

議案
審議

令和2年度古殿町 一般会計第4次補正予算

歳入歳出それぞれ3億1826万4千円を増額し、総額を67億3922万3千円とするもの。主な歳入は地方創生臨時交付金の国の2次補正分1億9768万6千円、歳出はふるこのエール商品券事業、大網庵のワーケーション環境整備等の計1億261万4千円など。

質疑

Q 給食センター環境改善のための設備導入経費347万2千円の内容は。

A 業務を委託している鮫川村学校給食センターのエアコン、扇風機、洗濯乾燥機、蛇口の自動水栓化などを新規または更新して衛生を強化するものです。

Q グループホームの土地(旧鎌田小跡地)は無償譲渡ではなく賃貸借になるのか。

A 町と賃貸借契約を結ぶことになっておりません。

Q インフルエンザワクチンの対象範囲はどこまでを想定しているか。

A 子供向けの助成の拡充を検討していますが対象範囲は検討中です。

Q 県補助金地域医療介護総合確保基金事業補助金は直接グループホームにいくのか。

A 町一般会計を通してグループホームへの補助となります。

Q 古殿町にとって財政調整基金10億は妥当な金額と考えるか。

A 町の将来負担率の算定にも入るので、適正な金額と考えます。

Q 宅地造成事業繰出金1億379万9千円は、今回の整備にかかる一切の経費か。

A 一切の経費です。

提出した意見書

◎地方財政の充実・強化を求める意見書

発議者 佐藤 弘 議員
賛成者 矢内 泰吉 議員
外5名

採決

全員賛成

可決

◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

発議者 佐藤 弘 議員
賛成者 野崎 喜彦 議員

採決

全員賛成

可決

人事案件

教育委員会委員の選任に同意



阿久津 華子 氏
住所 竹貫字上町
任期 令和6年12月15日

人権擁護委員の推薦に同意



鈴木 一美 氏
住所 松川字大原
任期 令和5年12月31日

追 加 議 案 審 議

追加議案

議案
審議

財産の取得について

普通型コンバイン 1台

契約金額 614万4600円

契約の相手方

石川郡石川町字草倉田71番地の9

株式会社 南東北クボタ

石川営業所所長 大谷 直樹

Q 使用目的・使用形態は。

A 大豆の収穫に使用するのが主な目的です。

Q 蕎麦の収穫にも使用できるか。

A 蕎麦も収穫する形を取ることが可能となっております。

採決

全員賛成

可決

議案
審議

工事請負契約の締結について

道路改良工事町道竹貫田いわき線

契約金額 7458万円

契約の相手方

古殿町大字山上字宮前17番地

株式会社 三森建設

代表取締役 三森 理有

Q 今回の工事での線は完了するののか。

A 来年度の舗装をもって完了となります。

Q 舗装を含めてトータルいくらかかるか。

A 平成23年度からの事業で、総工事費5億4000万円の予定です。

採決

全員賛成

可決

議案
審議

工事請負契約の変更について

古殿町介護事業所「コスモス荘」建築工事

契約金額 変更前 6億500万円

変更後 6億1606万500円

変更理由 設計変更による

契約の相手方

石川郡石川町字当町128番地1

藤田建設工業 株式会社

石川営業所所長 藤田 昇

Q 変更については全く町に非はないと認識しているが、現時点の町長の考えは。

A 議員と同じ思いです。その思いの中で今後とも交渉にあたっていききたいと考えております。

討論

反対

野崎喜彦 議員

工事の変更については町の責任はないと思いますが、6月から3ヶ月に渡り工事が止まっており、混乱を生じさせた一定の責任は町にあって然るべきと考えます。責任の所在を明確にした上で審議するべきであると考え反対します。

賛成

佐藤弘信 議員

設計変更による増額分の負担等については町として強い姿勢で設計業者と今後協議していくべきと考えております。議会としては現場作業を進めることを第一に考えて対応することが求められていると考え、賛成します。

賛成

鈴木 隆 議員

現在のコスモス荘の老朽化やバリアフリーなどの問題を解消するために計画されたものであり、福祉サービスを行う町の拠点となる施設であります。一刻も早く完成させて町民のニーズに応える必要があると考え、賛成します。

賛成

松崎法通 議員

設計業者が非を認め相応の負担をするということなので、今後、町当局と設計業者とのやり取りの中で相手方の非を100%認めさせ、施設の早期の完成と良質な施設になるよう願って賛成します。

賛成

矢内泰吉 議員

この契約変更は設計の変更によるものであり、建物については早期に完成させる必要があることから賛成します。

賛成	反対
鈴木 弘 (弘)	盤野 常
藤内 佐 (一)	松崎 常
藤川 佐	岡部 木

採決

賛成 6

反対 5

可決

収入未済 8,576万円

主要内容

住宅使用料

830万円



町税

(町民税・固定資産税・軽自動車税)

2,514万円



介護保険料

387万円



国民健康保険税

4,225万円



税金・使用料
の滞納額

継続
公開

わが町の

一般会計分

貯金と借金



町債 57億5,473万円

※借入金は元金です。

※算入率は、返還金の一部が交付税として入ってくる割合を示したものです。100%の場合は国が全額負担をするということです。

主要内容

辺地対策事業債 2億150万円の発行

※年度末残高 9億1,201万円

算入率 80%

過疎対策事業債 2億2,220万円の発行

※年度末残高 29億9,250万円

算入率 70%

臨時財政対策債 8,064万円の発行

※年度末残高 12億2,309万円

算入率 100%

一般単独事業債 (緊急防災・減災害事業債等)

3億4,360万円の発行

※年度末現在高 5億3,200万円

算入率 70%

積立基金 28億5,823万円

運用基金 2億2,494万円

※基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てる (積立基金)、定額の資金を運用するために設けられる資金 (運用資金) です。

主要内容

積立基金

財政調整基金 9億9,368万円

※7,273万円の減

不足した財源の補てんに使われます

運用基金

奨学資金貸付基金 7,141万円

※50万円の増

奨学資金の貸与に使われます

福島第一原発合同視察

常任委員会の活動



第一原発の現状・課題の説明を受ける



原子炉建屋2・3号機外観の見学



増え続ける処理水のタンク

総務常任委員会・産業建設常任委員会は9月14日に、廃炉関係・汚染水対策の進捗状況調査のため、福島第一原子力発電所の合同視察を行いました。
また、総務常任委員会は、15日に請願1件を審議し、採択しました。

全員協議会

9月11日

9月11日に行われた議会全員協議会では、地方創生臨時交付金（2次）事業について説明がありました。
また、その他、宅地造成事業やコスモス荘、高齢者居住施設整備事業、大東銀行に役場庁舎の一部を賃貸する件、こども園法面工事事業について説明を受け、意見交換が行われました。

地方創生臨時交付金

町民1人5千円の商品券配布
米・山菜農家への支援
感染症予防対策事業 など
新規事業13,452万円

宅地造成事業

1区画約310平方メートル
14区画を計画

高齢者居住施設整備事業

現在積算中であり、積算が終わり次第第1札を行う。
1人用世帯10部屋
2人用世帯2部屋 を予定

コスモス荘整備事業

工事内容に変更が生じ、今議会に追加議案を提出予定

役場庁舎の一部賃貸

大東銀行と賃貸借契約を進めている。談話室と旧喫煙室の場所を賃貸予定。

こども園法面工事事業

計画していた法勾配での工事実施は困難となったため町有地内での設計を検討。

9月18日

コスモス荘の整備事業について、梁と天井が干渉し、エアコンや換気扇のダクトを抜くスペースが確保できないことが判明したため、柱を延ばす工事が必要となりました。
その経緯等について、設計業者・工事請負業者・監理業者に説明を求め、意見交換が行われました。



工事内容に変更が生じたコスモス荘



一般質問は、9月16日に5人の議員が11問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

町民の声を伝える

町政に生かす

町の考えをたずねる

一般質問

町政を質す

野崎 喜彦 議員10

- (1) 災害発生時に対する対策・対応について
- (2) 町が独自に目指す地域活性化対策について

佐藤 弘信 議員11

- (1) 防災対策について
- (2) 公共交通体系の構築について

佐川 勇司 議員12

- (1) 現在、進行中の各事業の展開について

藁谷 直吉 議員13

- (1) 蜂刺され事故防止の考えは
- (2) 農業機械による事故防止について
- (3) 図書館所蔵の書籍をデータ管理する考えは

岡部 淳一 議員14

- (1) 現時点におけるコロナ対策・対応の問題点は
- (2) 大雨と台風などの予防対策の考え方と取り組み
- (3) コロナ禍の中、子どもたちの体や心の変化と取り巻く状況



のざき よしひこ 議員
野崎 喜彦

災害発生等に対する対策・対応は

「地域防災計画」は見直し中

町長

近年の自然災害は、梅雨時期から秋にかけて毎年日本列島のどこかで発生するという状況が続いています。この7月には九州を中心として、短時間で限られた範囲に大雨を降らせる「線状降水帯」による豪雨で家屋の流出や倒壊、そして特別養護老人ホームなどで多くの死者が発生してしまいました。

これから台風の到来への対応に迫られる中、収束の兆しさえ見えない新型コロナウイルス対策も

町長 今年度中の開催予定はありません。

野崎 2避難施設の非常用電源設置工事の予定は、

町長 年明けの工事発注早期に竣工させます。

野崎 台風19号の襲来を教訓とした「地域防災計画」の見直しは。

町長 新型コロナウイルスの感染症を含め見直し中です。

野崎 「避難指示一本化」に向けた今後の取り組みは。

町長 災害対策基本法の改正を受け対応します。

野崎 この秋から冬にかけて新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されているが、町としての対応は。

町長 新生活様式などの徹底を努めます。インフルエンザについては、予防接種の助成拡充と幅広い接種を呼びかけます。

野崎 「ハザードマップ」を町民に周知できるのはいつか。

町長 発注等に向けた事務作業中です。

野崎 県中防災訓練が中止となったが、町独自の避難訓練の予定はないのか。

町が独自に目指す地域活性化対策は

プレミアム付き商品券総額5千万円を販売

町長

国・町では、個人への現金給付やプレミアム付き商品券の販売そして、教育現場への「学びの保障」をするための対策など、景気低迷への下支え策や教育環境の確保など多くの施策を実施してきました。しかし、個人消費の落ち込みなどによる企業の生産性の減少など、最悪な経済情勢の中で、町の財政力の低下も懸念されるなど、町の活性化に向けた独自で新しい観点に立った行財政運営が求められています。

野崎 新型コロナウイルス対策による町財政への影響と今後は。

町長 町税等の減収などで、町財政の厳しさが予想されます。

野崎 旧保育所跡地の宅地造成の現状と今後は。

野崎 旧保育所跡地の宅地造成の現状と今後は。

町長 現在設計を進めています。販売計画は検討中です。

野崎 「道の駅」の現状と今後の事業スケジュールは。

町長 用地取得及び基本計画の策定に向け、事業を進めていきます。

野崎 プレミアム付き商品券委託販売の事業成果は。

町長 総額5千万円分の商品券の販売で、経済面に一定の効果があったと認識しています。

野崎 「古殿町ブランド農産物認定制度」の内容と実績及び現状は。

町長 平成21年に「ミニトマト」「山菜」「玉ねぎ」等が認定されましたが、現在はありません。

野崎 学校教育の「オンライン授業」開始に向けたスケジュールは。

町長 10月中にはタブレットを小中学校に配置し、今後授業が可能な環境を整えます。

野崎 農作業を維持するため、大型特殊免許取得の支援への考えは。

町長 助成の考えはありません。

野崎 農作業を維持するため、大型特殊免許取得の支援への考えは。



町の活性化の拠点として期待される道の駅

台風シーズンとなり、全国各地で自然災害が発生し、今後も災害発生リスクが高まります。わが町でも、豪雨・土砂災害などの危険度が想定されるため、危険箇所の点検や防災訓練などを通じ、意識の向上を図ることが大切であると考えます。そこで、今後の防災・避難対策を伺います。

佐藤 台風19号の被災箇所の復旧状況は。

町長 49ヶ所の被災箇所があり、発注済が39件で41ヶ所については、国の



避難所設営訓練（間仕切り設営）の様子

ハザードマップの取り組み状況は 早い時期にペーパーで配布します

補助対象です。

佐藤 町と消防団で避難訓練を行いました。目的は何か。

町長

町長 新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応した避難所設営の実践、職員の対応方法の習熟、関係機関と連携強化を図ることが目的です。

佐藤 今年度、ハザードマップを作成するが、どのような状況か。

町長 町のホームページで公表していますが、見やすいように、ペーパーで早い時期に配ります。

佐藤 やぶさめアリーナにバックアップ電源を設置するが、どのような状況か。

町長 現在、調査・設計を進めており、年明けに



さとう ひろぶ 議員
佐藤 弘信

公共交通体系の構築構想は

社会構造の変化により見直しが必要

町長

仕事を発注し、早期に竣工させたいと考えております。

佐藤 避難・誘導は具体的にどのように行うのか。

町長 防災行政無線により、避難勧告・避難指示を行い、避難所等に避難

して頂くことが基本です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、避難所以外の「親戚・知人宅」「在宅避難」「車中泊」など分散して避難する必要があります。

町長 土地の利用状況、人口分布や構成、将来人口、移動実態の調査やアンケート、路線バスや福祉バスの実態調査をしました。

佐藤 令和2年度の委託内容は。

町長 調査結果をもとに必要なデータの収集、具体的な交通体系の見直し案の提案を委託しています。

高齢化が進み、移動手段に不安を感じている町民が多くなっています。

地域の暮らしにとって、交通サービスの確保・充実することは、重要な課題です。

町では、地域交通最適化に向けた業務を委託していますが、どのような状況であるか伺います。

佐藤 公共交通体系の現状をどのように捉え、どのような方向性を持っているか。

町長 人口減少や少子高齢化などの社会構造が変

化しており、様々な部分で見直しが必要です。方向性は、利用者の規模やニーズを考慮した交通手段の確保を図ります。

佐藤 令和元年度の委託内容は。また成果は。

町長 関係機関との調整が必要であることから、民間企業を含めた会議体を構成して、見直し案について協議し、必要な手続きを経たうえで公共交通体系の構築を進めます。



移動に福祉バスを利用される方々



さ が わ ゆ う じ 議員
佐川 勇司

宅地分譲販売計画を急げ

現在検討中です

町長

町内外から人が集まり常に活気あふれる町づくりをめざし各事業が年度を超え、展開されている

ことに町民は、大きな望みと期待感が増すばかりと感じております。町の顔になる道の駅構想を始め、移住定住促進政策の一環である宅地分譲事業コスモス荘や高齢者居住施設等の福祉事業、バイオマス発電事業などスピーディーな展開が求められます。

そこで、確認のため、次の点を伺います。

佐川 町活性の拠点として期待がかかる新たな道の駅整備計画は、どのような展開か。

町長 道の駅拡張工事につきましては、先月、地元説明会を開催したところであり、今後、用地取得及び基本計画の策定に向け、事業を進めていきたいと考えております。

佐川 移住定住促進政策の一環でもある宅地分譲整備は、どのような展開か。

町長 現在区画割等の設計を進めている段階です。



宅地分譲予定地の旧保育跡地



整備進行中の『コスモス荘』

今後、設計から積算・発注と進めていく考えで、今回の議会において補正予算を計上させていただいた所です。販売計画については、現在、検討中であります。

佐川 コスモス荘の整備工事の進捗状況は。

町長 新型コロナウイルス感染症の影響があるほど

か設計変更が必要になったことから、今議会に工事請負契約の変更についての追加議案を提出させていただき、議決をいただいたうえで、できる限り早期に竣工させざるべく取り組んでまいります。

佐川 高齢者居住施設の展開と利用時期は。

町長 現在積算業務を行っており、積算終了次第、速やかに建築工事の入札を実施し、早期の完成を目指します。また、使用料などの入居条件についても整理を進め、早期に申し込み出来るよう取り組んでまいります。

佐川 論田小跡地利用のバイオマス発電の展開は。

町長 現在、当該企業が現地の地質調査等を行い発電プラントの設置に向けた検討を行っており、同時に土地等の賃貸借契約等の協議を進めているところであります。



わらがや 直吉 議員

蜂刺され事故防止の考えは

蜂用防護服の貸し出しを行っています

町長

古殿町は中山間地であり、毎年、田畑、遊休農地、山林などを肩に掛ける草刈り機などで草刈りを行っております。草刈りを行っている時に、蜂に刺され、重篤になり、救急車で搬送され入院する方がおります。

そこで、次の点を質問します。
【藁谷】 過去5年間、蜂に刺され救急車で病院に搬送された町民はいるのか。
【町長】 5年間で14人の方が搬送されています。



【藁谷】 今後、町として蜂刺され防止対策についてどのように考えているのか。
【町長】 蜂駆除用防護服の貸し出しを行っており、問い合わせがあった場合は駆除専門業者の紹介をしています。

農業機械による事故防止について

事故防止活動に取り組んでいきます

町長

農家の平均年齢は67歳と急速に高齢化が進んでおります。古殿町は中山間地であり、山林の刈り払い、樹木をチェーンソーで伐採、田畑、遊休農地の法面などを草刈り機で草刈りを行っております。農作業の中心的な農業機械は、乗用トラクターであり、高齢者がトラクターを運転操作し農作業を行っております。

そこで、次の点について質問します。
【藁谷】 町に登録している小型特殊自動車は何台か。
【町長】 297台、その他の小型特殊自動車は28台です。
【藁谷】 草刈り機やチェーンソーなどの事故防止についての考えは。
【町長】 過去には、刈払機及びチェーンソーの技術講習会の受講費の補助を



農作業機をけん引する農耕用トラクター

実施してはありますが、受講者が減少したため、現在は実施しておりません。
【藁谷】 安全フレーム装着の無いトラクターが農業、後部に農耕用トラクターにけん引して公道を

走行しているが事故防止についての考えは。
【町長】 関係機関、各種団体と連携しながら、事故防止に係る活動に取り組みでいきたいと考えております。

図書館の本をデータ管理する考えは

すでに取り組んでいるようです

町長

今、国はコロナ感染対策で収束化に色々な施策を進めておりますが、感染者が第二波と思われ、国内や県内では増加しております。町としても、様々な施策を進めておりますが、3密回避により図書館利用が減少しております。図書館利用向上の行政支援と職員をコロナ感染から防ぎ、職務軽減の仕組みを構築すべきと思います。

そこで、次の点について質問します。
【藁谷】 図書館所蔵の書籍をデータ管理する考えは。
【町長】 すでに取り組んでいるようです。
【藁谷】 コロナ禍の3密回避からパソコン（スマホ、携帯電話）などで書籍を借り入れする考えは。
【町長】 導入は考えておりません。

そこで、次の点について質問します。
【藁谷】 小中学校等に配置されたタブレット活用は学校教育以外に活用は考えているのか。
【町長】 学校教育以外での活用は考えておりません。



おかべ じゅんいち 議員
岡部 淳一

大雨と台風の予防対策と取り組みは

避難所・感染症対策用品の整備を急ぐ

町長

昨年の台風災害は、現在工事中の所も多く、今後に対策・対応を残しており、台風シーズンの時期となり非常に心配です。またもや災害が発生するかのような気象報道も出始める中、大雨・台風への対策が求められています。

諸課題について質問します。

岡部 昨年度台風被害工事の進捗状況と今後の見通しは。

町長 全体で49の被災箇所、工事件数は46件。46

町長 マップデータは、町ホームページで公表し

ていますが、より見やすく紙の形で配布します。現在、発注に向け事務作業中で早めに配布します。

岡部 避難所と備えは、ぬかりなく手配済みか。

町長 避難設営に支障がないよう必要な手配をしています。

岡部 高齢者、障がい者子どもたちへの特段の配慮は、手配済みか。

町長 寝起きの負担を軽減する段ボールベッドは手配中です。要支援者については、福祉避難所として指定している健康管理センターを利用します。

岡部 今後必要な防災対策は。

町長 当面の対策として避難所用品、感染症対策用品の整備が急務です。

コロナによる子どもたちの体と心の変化は

保護者と情報共有を図り、新しい生活様式を实践

教育長

コロナ禍により、こども園、小中学校、児童クラブでの対応は、大変厳しいものがあり今後も続きます。今後に向けての考え方などを伺います。

岡部 コロナ対策としてこども園、小中学校、児童クラブで実施されていることは何か。

教育長 小中学校は、新しい生活様式に基づき、換気と消毒、検温、マスク着用、手洗い、離れて座るなどを実践。感染リスクの高い行事は中止や内容を変更しています。こども園、児童クラブは手洗い、うがい、消毒の実施と声かけ、ハンカチの持参。密を避けるおやつや給食、マスクは熱中症にならない程度に着用することです。



避難所用テントと段ボールベッド

岡部 園活動、小中学校の生活、学習活動、児童クラブでの過ごし方などの動向認識は。

教育長 園児の健康状態について保護者と十分な連絡をとり、小中学校では、各委員会での情報共有、保護者への情報発信

など。児童クラブでは声かけ、健康状態の把握をしています。

岡部 学校再開後にアンケートは実施したか。

教育長 中学校で「コロナ禍での不安や悩み、いじめなどのアンケートを実施し、小中学校は今後実施を予定しています。

岡部 県や国に望むことはあるか。

教育長 コロナ禍に対応した20〜30人学級にし、児童生徒支援のために教員の増員を希望します。

岡部 こども園、児童クラブは休みなく継続されているのか。

教育長 こども園は3日間の休み、児童クラブは休むことなく運営しています。

その他の質問

・「現時点におけるコロナ対策・対応の問題点は」の質問も行いました。

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 旧保育所跡地 「宅地造成事業」

Q 令和2年3月一般質問から

旧保育所跡地における宅地造成事業の進捗状況は。

A 町長答弁

現在、測量設計業務を実施しておりますが、来年度（令和2年度）に繰越になります。

町の活性化に
つながるね！



しみもっちー

平成27年の中学生議会で提案されて
誕生した「凍み餅」のキャラクター

その後の
対応

**14区画（1区画310㎡程度）分譲予定
9月補正で宅地造成工事費1億2百万円を予算化**



まちの企業紹介

No. 1

初回紹介するのは、「豊国酒造合資会社」さんです。

*会社設立の歴史と組織を教えてください。

- <創業・創設> 江戸天保年間（1830年代）創業、昭和31年12月設立
- <代表者> 矢内定紀（代表社員）
- <社員数> 6名（男性4名、女性2名）、冬季地元雇用5名



豊国酒造合資会社

*豊国酒造とは。

創業以来受け継がれてきた伝統と格式を重視した『東豊国』。そして、「伝統・格式+モダン」のコンセプトのもと、2011年より新たに創られた『一步己』という2つの銘柄を軸に“伝統・格式の継承と、現代嗜好への融合”を掲げ、江戸時代の天保年間に創業し200年以上にわたって酒造りを行っています。

*酒造りにおけるコンセプトは何ですか。

『地元の自然の中で生まれ、そこに集う人の手で育ち、そしてそこに暮らす人々に愛される』“地酒として当たり前”という思い。

地元の農家さんが手塩にかけて育ててくれたお米を原料に、地元から湧き出る阿武隈山系の伏流水でお酒を仕込む。全国を見渡せば、もっと酒造りに向いた原料があるかもしれませんが、それは“酒造り”に適した原料であって、私どもが考える“地酒造り”では、地の水、米が最高の“地酒”を生み出すと考えています。

また、機械による効率化・大量生産を追い求めるのではなく、人の手が行き届く酒造りを行っています。その日の気温・湿度、米の出来によるわずかな違いを五感で感じ取り、自然と対峙し、受け入れ、活かすことで、この地でしか醸しだせない“地酒の味”を生み出します。

“自然の恩恵を活かす”“人の手で醸す”“暮らしに寄り添う”この3つのこだわりを持ち、酒造りに取り組んできたからこそ、これまで約200年、この地の“地酒”であれたのだと思います。



専務・コンセプトを語る

“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

12月上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第153号
令和2年10月20日発行

18